新たに條約を締結

以上イーデン外相の説明に制し各

ールドウイン首相市費の下にイタ宮町において全度部跡を明施、ボ 政府は十七日年期十一時から首規

制裁今や意味な

工戦争は終つた

長官會議における 農長

第二の華燭 ロジ

教化

一人に頼んで

錄附册別

16 (0

斯 作

置世

一流権成 日本生物学・大学(大学)のは、一流権成 日本のは、一番をはく、ごと用的で 日本のは、一番をはく、ごと用的で 日本のは、一番をはく、ごとのは、 日本のは、一番をはく、ごとのは、 日本のは、一番をはく、これられ

I I J A

(156)

は、おお所を、父その法院を知られて、「常地を制やさら。」ののとののとののとののとののといって地を制やさら。別の御光のと

はしいお前めでもあるこ 米生を導くのが、この風光にかさ

を迎へた要」依衡が少くないので、

即制度とか、労働長門守時質など

として、西側、

清楚

れで、もう何

越えてゐるの

織、その實心房以外に、僧出九

| 館に於ても即時交渉を開始するに | の提案に對する管園戦階の回答を | を遂げた 七日午後プロエート外別

た、よつてモスコー駐離電園大便を交渉に當りしめることに決定し

て結局組織政策に意見一致し次の

聯盟理事會乃至總會の決定を

機件としてイタリーに関する制 が定に終つ 決定に終つ

イーデン英國外相の

順る狭隘にして天恩また盟せらるゝ所なり、我國の國



半島の農家に福音



并上司令官視察

國境警備と中央線沿線配置

南原から湖南線を穏寒廿三日旛水舟を吹い、大田、天安、更に全州井上鎮運要港郡司令官は十九日縁

徳浦になってゐる)

窓動を思へながら係けつた。

、常羅の下寒にわらおを解いた。機骸と生留房と西伸は、開もな には培い守る路 明拍された信 しと、頭は荒 一大利根の

5つ返した。 もちのかりまで見返

n,

貯金水の出家計のなる人で生活

がする。 一次では、 一なでは、 一

入留米の生神様 が開始を が開始を が見る。 大田米の生神様が だ好夏休みの導き方 野護

度原原法

『副』は一生を捧げた名新聞記者(六二)

『正』は渺たる一地方財政政治家

(四九)

ンミノツクス

は能養土を開業してゐたが二十五

知 では対しては近いでもつとして、これでは関連を対して、これでは関連を対して、これではボストン市の生物、ニュー・ハンブンア大衆出め、たったの記者を報用しに一生を新聞の事者を選出した。一生を新聞のでは、大力では変更のでして、

きを包ひうけて

型型域女界社

程十七日以上の方針を川照し左一

月十八日經濟衝交の舉二出た郷盟斉國政府は一九二五十十

リー政府の 侵略行動 降職盟さしては イタ ははならない。しかし國

【モスコーナ七日同盟】日年兩國 てあるに微し家畜奨励を行つてあ ス氏に變更す

制裁撤廢と伊國の態度

資金 増付さい他の方法に

日郎よ立梁に首手した。この家部「施行の職には家部「議の事及に」という。 一人 光明を観べるものに要談を在してめるので題故局で」が確立し従って『僧君手』と「演探察制度神者』と

朝時にはこれ要素者に関する他 法が質励されてゐなく、内地には 上観書な効果を単正

京畿中央線 帯が交通並に比較し が、整備間では新鷺目の一部を

からは八百名の警官が遺職される。をはかこるとに内定した

地方長官會議

天地玄黃

(殿林省所管)は七八日午前九時 東京電話] 地方長官賣級第四日 ら新に玉百名を増設、中央線の沿土街の緑線のあるガツテリした人を

(同窓舎投) 京城支店設置につ (同窓舎投) 京城支店設置につ (同窓舎投) 全 (同窓舎投) 全

大術を、純粋のあさい戯たる心 東平野をしづかにながめ、こゝ 菓平野をしづかにながめ、こゝ 東平野をしづかにながめ、こゝ

といって、住院の結構を心配する 船単記型が、こつそくお住居を 機を高じた第一の機能である小 と、観频はひそかな類ひと覚悟(われこゝに杖を立てん) A. 104 た KP)

道車衝突惨事の現場

府民病院で手當中の混雑

突進

る。なほ十六戦軌道車は龍頭際で

八號貨物のタブレットを受取り同 米てこの総審を起したものと で成した十八號軌道車が戻走して

下飛物段は重場で取調べが出來な

した過量原用とくもに展現機能と

ることになってゐるが、

たのはブレー

め係成がかけつけ機事局から出版一當中であるも幸びに死者な

らは京田署長、伊藤司法主伝はじ一病院、瀬戸病院の四ヶ所に収容手

振つてストップを誘跳するので、

治理数は三十キロ以内の鳥め雕般

震災は入りませんが、

檢事局からも出動取調ぶ

事時四十分往丁里原産東大門に向

華運前(三)が飛車して獲割地に向一

肺臓器核では基件突襲と共に罹災」に収容員もに手當したが、丁度間 出来た、なほ間核は安否を知づか

場に收容し手當中

幸に赤十字の醫員が來校中

君、木村胜君の二人は内出心の爲一府民病院に牧容手當中の安見和彦

一人重體

名は生徒が財命つて母校の武道場しせてゐたので比較的手早く手書が

恐縮する往

開中外商業が一

悪魔を耐塞す 記業新報は る

运鐱

かとりで大将

でタツタ

け、自然した友人を自動車にか ざ込み既は謝急手當をするなど

ぐましい活動をしてゐた

相するね

學校當局談

習慣があつて間病院の先生が來合 | ゐる 校のブールで赤十字病院の水気器

ふ父兄題が結かけ大温鏡を呈して

尿師三年生の乘車

突、六十餘名負

サから六年にかけて間島一帯に繋

壁を見て、昭和八年治安維持

自席制事係、村田厳事立體で高等にのが、いとく「下八日数決の日 殴りをつくした一味約三百名 者、一般傍路人は延を埋めて物食 警官の変が緊張の容楽を離してゐ を迎へた、被告の入廷は許されず る、午期十一時十五分、独物長以 の入廷を符ち、内外を固めた守衛、

し、從つて上告の理

他のために宝城扱領所構内に特別

かけて、三年の日子を費して放物

人は起を遭り一、一部から上書に

がまけば代を持つもので、この事

取締選反、放火モの他あくなき

して別職戦行を決定これに完全に ◆死刑(十八名)定、闘城甲以下十八名の首魁に尉 **六九三夜軍少佐男爵場正之氏(デ) ヒストル自殺を遂げたのを年町九一出た、自宅には加藤寛治大将を初** 【東京電話】東京市目無動佈機坂 男爵拳銃自殺 |は十七日年前自宅||隣大磯の間で||時十分家人が震災逃谷蔵兵隊に闘| め第五十二期の同期生多数が詰め 遺書に『重責を負み器でない

◇無期懲役 ○ ○ ○

一番かげる

新 療 法

血液の大掃除とは何か

濁り

血の關係

を新用、二階の勘館でピストル四に二見があった、海軍少佐の風景 数悟の自殺を遂げてゐたもので、

決行した。ものらしく逝、曹一通ら間配の事情より十七日早期自殺さ

び込んで救ふ

金書書

森、緑光非常に种物の高い、

人は全快の望みはないでせらか。 と云小ますが、一度中風に備つた

今津伊理博、いる名

西間、置から「中風は治らぬ」

「一、神はさはま私目です。 「交觸の思いのもさつばりします。 「病薬の臓器となつてゐる、鄙つた。もり、蠍盗艦・中島を未然に敬じ であなつかしいので、どうしても、もするので、リート

死後の處置を家人に命じてある意 けさ朝鮮神宮の大前に

直もに神宮に参拜の上男女川の初上像人や『取りの古式 もあり、さらに主張で主張祭を行つた上記部は各方面の **↑八日朝入城した一行は分島軌道のを先費として、相撲一行はいよ!\↑九日から京城本祭[梅内で始** 男女ノ川の初土俵入り

かけ大脳風を無してゐる、何同少

佐は海軍大學在學中で夫人との間一



あつた點について東大門器では

度 度 全 金 忠原政 直 1 直 北 東北北 戦争 上 利東北北 戦争の が 1 直 北 北 戦争の が 2 に 東京 東京 の 所が一 もが戦争かか。 る 1 直 北 北 戦争の 原 1 直 北 北 戦争の の 2 に 東京 の の 3 に 東京 の の 4 に 東京 の の 5 に の

全般天氣豫報

が思くなつて、動脈硬化から高肥

心に、過労を糖原病、便動

病気は西煙草 のですか。 すが、どんな 東中や温野瀬

に置いて説明を願ひます。 の大掃除との關係」「リキシンと、血液

い。難症でも治ります中風は決して不冶でな

じ、即ち前後の大掃除が完全に出 それにば、病臓たる心り血を悪化

難能でも治ります。

つたり適した際です。

大道、ではリキシンがよく効く

この意味で、リキシンが中風にび

血が運り殯園

腰部に、中原で窓

れるのです。 た人は証後に

せる状態と

「徳調が起る器

旅行中の校長

部正原国人の風が繋がかい、戦略化(西乃田)一般に繋だ

対象の風後には明

近月北の風後には瞬近には

耳鳴り・肩に頭重・のほせ

心で自然症状が

表はれる、即ち

は細胞の活動素(ホルモン)を上

危険の突破する則

でせらか。 て、危戦を米 ・中風に罹る

冠岳山ハイキン 二十一日【日】午前八時四十五分京城縣發

縫つて近が頂上を縦走してゐるの で紫明らしい景色です心息城へ年

要が、アッパッパーを含て、ゴム能ない場人でも行けますが服装は洋 ら楽々と行けます△山麓りに置れ △韓第三年生以上の元式を子供な 意のこと△お緑當は山頂や戲主席 なれ四婦人などを加へた十七名で 集命員は百名限り(帰属

北鮮神祭中なので常報を打で数出に従事してゐます校。「東を中止して職員生徒部が 五十分から四時廿六分高県放する一般の観測用として同日午後一時 子供さんの

ガラス街校と、小宮運輸を兵備し

明り墨つたり [明日

して取

扱至

極安全

ノは見をいらいの頭痛薬

京 虫 蒸穀器



カタログ進星

佐

作。金金 理 物

店

直ちに救援隊の

實習塲への途中京城軌道椿事

単内は將棋倒しになり、學生は

場に搬んで赤十字救護班の應接を得て手當中である、たほご年生の歌は急管中して無事であった ・10〜50に衝突、客車は大破したので、乗ってゐた三年生九十六名中の一てゐるのに衝突、客車は大破したので、乗ってゐた三年生九十六名中の臨時列年生の乗車が午後一時頃龍頭檢を進行中、前方に貨物列車がこの臨時列聯票被選出1年、三年貞八十六名は盧弥の賈徳田は5た8東大門から臨時駐車で日報したが、砂倉職票を選出する

郷大病院中村外科に收容負傷者十名◇旭町瀨戸病院八名(内重傷危篤一名、重傷二名) 重傷者を自動車で府民病院、城大病院、瀬戸病院、植村病院等に撤び、輕傷者は肺範學名は重輕傷を負つた、維異之間時に各方面に意味したので、東大門對、聽意教技、節料その他から確ちに慰助

府民病院十五名(内二名危篤)◇永樂町植村病院三名◇學校道場収容の輕傷者は約卅名

犬では、仲を慰って財閥観視伝がよくなり、心腔、津化県研究所にて、歴練會政策、は、一時臨た賜」も態との大橋像が完全に出来ます。大阪旧六仁本町、頼取粉本館、今は、一時臨た賜」も態との大橋像が完全に出来ます

不眠・動悸の 形を消し躙つた肌を滞する。即

中部歴史士、二百錠一関五○銭

脂場が、何かありますか。 今律農學士、今迄不治よされて

各地から、質に減くましい槽状が るた脳疾者も、本間を服用してよ こんたに深山来てるます。 くなつたと、大概感謝され、全國

արարդից արդագրարությունը արարդարդությանը արդարդությանը արդարդությանը արդարդությանը արդարդությանը արդարդությանը Արդարդից արդարդարդությանը արդարդությանը արդարդությանը արդարդությանը արդարդությանը արդարդությանը արդարդությանը

版経、ではこれで、皆様有難ふ

安養經驛【登山口】着午前九時十分頃 をはくと便利公属いから水間を用

では声當り幽急手當の上更に善様 校することになったが、學校當島 施置を調することになった 鐵道博物館で 市湖 梅 午午 後的後的 二二二四

夜邊師砸擊松長 目 北鮮地方

に急電を發す

龍山線道博物館では十九日の日軸 にアマチュア観測をしようと曇り 素人觀測

安眠は の基

本品の出現に 南京虫恐 に足らず

絕對安全に 依り徹底的に 絶滅ナ

本城京

日田日母長は編集器に傾回着長さ、には編集療法に母長を指導すべき、て簡単に異れた来してらたが、つの範囲を下すべく肚を供め、十六一ある。たほ十六日規定が御生病中、を承人に引き聴したのでは日立を得けいよく「監接」と自総院形去の「途を待つのみで「森鬼獲長男裘泉仙(*)と"祇園光體 関係官署は勿論、融書間にはこれ を非難するものが多い 立場にある常々たる公職者もあり 十五日夜九時頃、腰付かれぬと 偽造の満洲紙幣 毎日のやうに發見

誤つて天國行 これは河豚中毒 【新春州】園塔の神経を尖らして |後不見に態態してゐる間に乳房で

安義地方は大弱り

撲は十五日楽面郷道用地で華々し

く見行、府内はもとより地方の割 【馬山】機綱男女の川一行の大桐

関兄を容易死せしのたことを後列

検視をうけた ある防造協洲国紙幣の横行につい 部では原内一個に亘つて警告を記しまるその間で過失数死被疑罪で取 脚起となり新張州は勿論、道整然一が鮮生しなかつた世界は不拘束の ては途に平北壁祭部及新庭州塔の一般見、鎮根して幽急手盤を加へた 和協油二村上時計店及安果郵便局

声の中都生したものは俺かに三十一るが、この悲しむべき、鬼割手接道知事の戒信を受けた四百五十二」を組織する理権も既に完了してゐ 職行するため、全断腕を十二部にした、右郡去訓成脈に強制撤去を てそれた「組成する十二の銀行班」版を喰べ十一日朝中海で死亡して 分け角膜度及び整然自軟名をもつ へた後肢後手段をとることに決定 から数日に亘り、今一郎訓戒を加 に對し建築物強制徹去方を通告し (『*)は去る十日夜季節はづれの河【釜山】 墜層開海飆助港の金小部

- 今日 | て金原順大邑郷護士木尾良清氏の | 行き大同艦下流約 | 丁のところに 大邱郊外は飲料水切れて 洋服ボケットから現金二十八個人際留中の船上より彩を選れてゐた 上水を買つて飮む

設見しいやが上にも神経をとがら

選は日本銀行の五十銭銀貨の間

棧橋に怪盗 兩換金を失敬

知らずに買つて

あつさり百圓流す

れ殆ど併日のやうに問題物を

連絡船の出港網際に第一樓機難銀「作と難しき行塔」港を直回で質雯一優したのも束の間で引き揚られた「うた稗名は窓に懸の逃避行を決墜

面形深里日前は氏から半朝時代の

石階が属骨であること酸難し、自

つこい振られ男

せに火を放っ

その上瀕死の重傷を負はす

こんだ未練の慘劇

魚釣り少年 校別婚切に添かいつた際折柄年東 一馬山馬山行馬州午前五時十分發 列車が同七時廿九分北馬山野通學

亘り御盗を働き日ほしい物は全部

たるところ本年一月以来數十周に

あるが最近身分不相應の身なりを

衛」とはその原より遊泳中の鶴で【平勝】 年態近し興星五二一美書

不壌の街に

入攬して消費してゐたこと自白し

内南山町、新町方面に水道ひに押

てあたものである

仮店の理督を狙び制模を容案とし

緑谷郡加山面生れ選城郡運西面院

た男を瞬間戯出所或が遮þした、 に押し確され研究した、先擔はやりの避口を拘偽取つて逃げんとし が足を辷らして江中に順落、激液

山洞の一部居民は大野して採り所

し上せるなど喧噪騒ぎを極めてる

志覧 で)は耐速の子供に

【平壤】 十六日午後七時頃府内機 を跳わられ足部に打撲的を資び早

間代が滯り 憤慨した間借り人

部語まで投げ近し記録の限りを強 夫姉で李の借間の壁を破越し温実たとて家王旒楽は去る十六日朝、 果の一部を月一回で借り住ひして の石を抜き逃だしきは李の紫女の ででが最近一ヶ月年の家庭が前つ したので憤慨した李島選は家主天

客の財布から

【辛集】府內殿町一編月樓和建设

で「首大へこか伝達、翻匿中の間を別。 ・ 明内帯町二根総第二投稿中の白風 ・ 歌された、同女は同日午後丁時町 ・ 歌なは同日午後丁時町

生る五5として127の通り

四年の懲役

一大印」前州科利安面芝山里一五

代の折極的の水道も大路響を受け 状態がいま数日間も潤くそ節約時 8ので石山龍一様いくらの切石部 を探りがを買ってあるが、かくる

明して飲料水は水道であるた

たが見下戦時せるものよみで被害

原金千代原則で高面劉學柱のチョ 身一数ケ所を刺し離れの重倒を奥 け質内に非常識を張り犯人嚴操中

|歌曹加秀では宇航により直もに被||「平塩] 平郷の春栗鹿馬が良る、は景響を極めた

十日で二十二日まで明さ二日間休 場は活気が溢れてみる盗頭けばこ

期の筈で出島馬は百頭を越す多敗

盛口をスリ取らんとする少年を店 買物中の新里一三一青澤雅(より)の ▲十六日午後一時頃和當百貨店で「事及平園醫學人保教授が現場に急をする。な話職権派権事員佐藤領

護二ちゃん事件の解決しない

平壌に怪事件連續

八、九の三月間いづれの日が記なほ日程が一ばいのため十七、

警備艇入港

殿が殿見、取押へ平勝者に突き出 したが右は新鵬里一三一金相嗣で

【海州】俄梁和北部面县商里李良 乳房で塞ぎ

プログラ会が同 【4集】新田博士の会息調一もや | 父郷は高くなって平原発に原出たは、人の事情が解決しない折またもが、ボヤ七日の響となっても確認されていたの金をくれ、 屋一名が行方不明となり平崩器の | ず、同じく間日午後三藤郷下水口、ては口鶴とな | 海洋をいら立ててある ──十六日 | 里六宋水童のたとをだっています。 | 「中後 丁博森経可とをしています。」

恒("k」の長男供所要("a")は自宅附午後一時職所内上需里一一九金在。神經をいら立ててゐる――十六日

近で近所の子達と辿んでゐたが僅

方不明なので平均器では開気とな

明大と京電

死人を軽ね、羅州書館が出森東副一時孫両人の媛蓮花(でごに孫慶し即北方神郎段)と羅舜縣との間に蘇。均美未向俊(ご)は十六日年後十一十五年

奥運(生)は昨年五月から石場町織」ある。なほ脳なは登つて東部機に「清税」本町辿り使興商商際王李 | 壁化した事質を採知されたもので **観暴家主を告訴**

| 洞南相地(元)が中川を曳き通行中

抱へられた時も同様の事性を窓起 添寢の母親

三十男轢死

北方川坂路切と稲田郡との間に鎌 【罪第一十六日午祖王册的羅密縣 精神に異状

異彩を放つ渡滿女中

東京事件に煉く橋本嬢や

| 工六日観災拳した。一行は筆天支 | 資を見付けて資酬の人となるので | 資金するんでのが限じり思想が、ボ源が中さんの第二陣二行十名は「り"やがてその家庭で選書な配慮 | 書等高速観視版に働いてるた場 | [巻天] 愛園知人館の貯蔵になる | 日梨宮史文に確認此成の家庭に人 | が三人、特に目立つのは果足事 高女出のインテリも混る

仁川1フアン熱量の東京大原り | 花形京城電気と登職。こゝに保生

の母父京常が祖さなる、再び見らチームの最高能明力と質楽ナーム

四十一国家を参考された、派へに反の味で豊徽に戦はれ所侍の現金

并上鎭要司令官

在盛行**商人都**超過(三)は十五日女 (季山) 麗南蔚山都計東面區深里

行商人受難

とになってゐるが群山では国際場。極威者全州道立病院の小田醫官の

次十九日午後六時前山に入街、二

遊べてあるらしい

◆神經衰弱の人 ◆强腦强精の目的 の人

◆ 不眠・息切れの人

资料粹部百塘、

- 日午後六時拔錨、仁川に向ふこ

ファンを唸らす

猶豫期間はきれても**立**ち退かす

〜强制撤去の通告

多庭の

不和か

虐待からか

め何者かに密取されてしまった。

芸繭後所で香川縣大川郡小田村木

【清州】市内東官職が務朴者夏(三)體客及學校生徒の見物で大盛況で| あった中人後の勝資は次の通り 謎の服毒話題

の完まで追ひかけ同僚五名ととも

設出新大 昇港海灣 傷を資はせたことを平勝登録が探いの

外交員受難

腸の機能を

活潑に働らかすと

丈夫に肉附福々しく肥る

瀕死の暴行 経南高女教諭 中島 臺 · 江原道へ出向を命ず

【李褒】十六日午前零時半ころ府一象補同校舎監

災町に二間を借り施しい暮しを てゐたが極近第の未亡人が生活難 能の遺兒の四人が清州に出て來て

を加へ清州智院に進ぎ込み伝統中 一て苦悶中を家人が誘見、懸急手當 のところ十六日午前十時十分、途

要面には豪靡不和または感徳が震に終命したが彼女が服務自殺した

面名れ称英()」は四年制度第が病

【清解】 空間の様しさから飛縁し

未練男の失敗

表妹に説諭顧

元("。)と第の末亡人金氏("。)及三

北後相次で悲女も死亡したので女

三日午前八時頃市住曹遠を聴下し 妾の仁淑はどうしたことか突然十 ―を妾に迎へ楽しく暮してゐたが

断、清州署に出頭し、線に行つた

東京大相撲

馬山も盛況

て他へ再繋したので根据は十七日 と空間の言様しさから幼見を連れ

男優を慕ひて連續的逃避行 ふ戀

心臓の强い十七娘

血の気が少なく

肥り得ないのである

消化がよくなり、強養

|憂鬱のため血液の循環 | 腸も自然機能が活酸に

もわるくなり、強壯に なるので、食慾が進み

| 応は今年|| 月野忠南韓山南海山|| が豊単代金を汾府したことから総、興行物である青州に向け田総せね| たところを纏からの振飛動ひによ【欅山】府外京県里南衛野県主席|| け邸内に建てたが曾護人自詰続比 【 』 先ろ衛州奥行を切り上げ次の [の十二日こつそり海州に舞び鳴つ 既共鳴の無人同志が強靭を禁しん。見えないので、不安に駆けれた後、家を飛び出し行方を勝ましたので、不安に駆けれた後、家を飛び出し行方を勝ましたので、不安に駆けれた後、家を飛び出し行方を勝ましたので であたが同画圏は去る七日をもつ 通じ 約十日間の現行中地と 毎日 氏をはじめ脚壁の連中の姿が一向 のるうち遠に彼女の一心が彼氏に一日が来てもその父翌日が来ても彼 な幸助花(゚サ゚)━何れも假名──けこ 女は事情保護のため符織ー遏間後、南魏やその暗でもこの心臓の強いの十二日こつそり海州に舞ひ辿つ、戦の連転家出に忠鳴を駆けて行方たところを眺からの振震難ひによっを探してゐる し出戦前員の六日先づ彼女を青丹一り海州縣朝鮮出所買 に光観せしめ実践で二人が落ち途」れ線に引渡された、糖に砂中の彼

> 胃腸の弱い人に多い神經衰弱であつたり、 強壯力の乏しい人は、 春先に威冒を引く様な 皮膚に抵抗力もなくて

|北て胃腸の苦しみにな |ある、丈夫な肉骨で脳

り、血にも肉にもなら、々しく肥り、血色美が

何でもないことにも、

悪くなるが、かいる人

新、陳八部がよくな

ると、随つて何

安眠できず、

頭がボン て、夜分は一々は

よりも、身體の やら、元氣を生じ根氣・

くなり、些酸は何處へ

時の間にか、頭も軽る

がダルクて

ないのに揺れする様にれ、元気がなく血色が

枝が、風もため、身體が痩せやつしいによい便通で 類は織場と ず、滋養分の足りない 櫻色に現はれ、腸が整

<u>比順の三名は何れも家族に天然</u> 同詞、洪宝虎及公北面勝寿詞、 發れて大目玉喰ふ 務めてある

平北江界の不德漢

皮勢倦怠し易く、常に一本を照批にすると、胃一が強くなり、勉強も仕

事も而白くなるもので

あるが、此の一番肝腎 な身體を気から強化に

を避れ拠族及近人等の宅に隠骸し「といよ戦闘やが面質が振ばぬので感気患者避生せるを密かに當局の目「城部無打面龍川温玉二妻金数」とし てゐたことこの學江界智能に撰知一節者に化け、本年二月頃から同面

為醫者 [異常] 成北部

とがこのほど羅南圏の耳に

御婦人、子供も下戸も

好評でありますから、 別比例の養命酒が益々 するために、近來滋養

夢こばれる芳香美味の

が迚も進んで

腹具合が良く丈夫に肥る 群馬縣 川島 慎夫

さい。

朝晩少しづい御愛飲下

を御體験なさるべく、 上に世にも貴とき眞價

嚇して三十圓强奪

製飲器はをしま 選買求め飲んで居りますと、何ん

すが、此項では鑑賞も除器増加し がある。 瓶小 命震試飲用小瓶一本を

で辿りまくて飲みよ だなる歌山仙僧

無代で数型しますから 無代で数型しますから

張州へ宛てハガキを御

(食欲が進まない

が低上、新船両の取い板を知り早一起(十年十月六日受附) ので、概つて居りました處。キン一期かな地がとなりました。右側側

億用 光瓶三 抱香用 一面五十餘

振替東京六八八五五番 電話青山 五 三 九八番

恢復期 の婦人 を登覧の人 を高弱の人

く置り飛ばし壁に逃げ縁る技能者一四金承後(ここが何等の単由もな 皇宅附近の道路上で西域里七

せ身で弱々しく 血の氣の少ない人々が

信州伊那の谷名産 製法日米専賣特許

●全興省名の薬店、百貨店、食料品店にあり。 澤養命酒 品切れ等の頭は便宜上、東京出張所へ御能支下さい。 代金引換は云料質費を限さます。

熊遊頭克養命酒本舗天龍館 出張所養命酒本舖出張

ジスイスマグ

郑廷

初夏は眼の受難期だ!!

ませんか? 脂が出たりは 質あ 何となく霞 充血したり、 なたの





その療法を解説いたしませう。その療法を書きれるい眼疾の種類となった。またのでは、こうに我

結膜炎は

膜の炭症に對して最も有効に働きます。だった。4、1111日薬の優れた消炎作用は角の優れた消炎作用は角の優れた消炎作用は角の変態で療法は大体結膜炎の場合と同様

自働點 眼容 뫎

を(荒ジネの部下)ブッヤキ 法用 **ほ** ● 滴一は嫌目ばせ押く軽をムゴのよの期 りと 利便 ぬらなに駄無もし少が難 すま出つづ すで器容眼鶥の式新設 たね娘を済趣 生順

價藥 ○ ◇ ◇ 小児用 和 和

H

の處何・國全 りあもに店薬 症應適

充血・麥粒腫等トラホーム・學校眼袋トラホーム・學校眼袋・角膜炎・角膜炎・疲勞眼 こり目・つき目・めほし・はれ目 等やに耳・ち目・かすみ目・ほし目・雰目俗 に のぼせ目・はやり目・たぐれ目

膜炎鼠

マズ、イタマズ 安心して使用することが出来った。これに多くは急性の結膜炎には小児瀬用として 特に盛いお子さま方の照膜には小児瀬用として 特に盛いお子さま方の照膜には小児瀬用として 特に盛いま子さま方の照膜には小児瀬用として 特に盛います。これには、

親力障碍で失明に近いたるよとがあった。 接法は毎期法面後 および 日に製匠 ロート目 薬の壁形 に使けること、ロート目薬の優れた作用に使けること、ロート目薬の優れた作用に使けること、ロート目薬の優れた作用に対し、これを気度で失明に近いたるよとがあった。 装物の限定、消差を助行すること。 タオル、 洗面器線を 他人に関れさせぬやう、 は 遠 〕 この病類に罹ってぬる者のハンカチ にめた 着し、進しきは 眼腺のために眼が起きた時 瞼の周囲に眼腺が掛め見に よく見受けることですが 急に 白眼の部分が姿がく充血しが閉けられぬことがあり、 また 二、三才から 七、八才までの

ない人で

の兒小●

房藥民安田山 可等更久南區東市版大

とになるとどうしてもカラーが中一般の、最も気の利いた並生法が、の間の絨を突しく見せるというこ」いることです、この、つまり古祥

修棚の洋泉のカラーは正し「お家に否した型がありましたら仕 ります | 此のカラーの取替へです、細の中

殿の美化工作は化酢や結髪に

だけ取替へますと言いスタイルも 機して最新流行の集ひとなると

ばかりがもや駄目、どんなは、

とが多いのですが、輪側か

お頭も都も朝く辿り、反動に

せらか、よう一度見直して下さい

理論を知つてそれを合理的な形に一介して飢とカラーの調和美に鋭い てればお顔の美しさも一層はえよ て説明いたしませう。なは、特に

*

組織的なしかも大きめのカラー

から深くつもや旅程ものも多少型りますが、これからまだ 「関くなるのですからその間の注意について述べませう 可愛かり過ぎて原門に蘇つ からといつてひどく売るものは大龍能裁には

999999 の場合と旅程。手加蔵せねばならない、旗雨 耐にやる 肥精の他の復興は早いが、こもらは七月中のは優だから、内地 もよいなどしかいてある影物があるが、あれば内地の本で *** 肥料は今ずつてはいけない。よく六月頃脆肥して

は腐ってしまぶから番一度やった 導が大事でなるべく、そこの土をたら水コケで根をよく見んで来る しに物によって少しやればよい 出かけて、何かいくのを見付け Ga 近頃はやりのび山ハイク あとは確切あ

る原な器限につきては小生不幸 一因による交共程度も種々ある、 答 瀬戸病院長 蘇久

欧つて個けば包皮及種類が 河隅にして置けば当通はそんな病 してなくなる事もある。多くは 男子の包皮炎をそのま

で行はれますから非常に腐敗し弱 う、水で洗ふてデルマトールでも 豆腐はその製造過越が大分水の中 水にて拭く火にてもよくなりませ ものは其ものを治欲せればならな 領にはなられものであるが、急性 の淋疾其他の種々の潰瘍等による 軽いものは清潔に過酸化水素 弾り まして 御座りますが、今間 「此事を表沙汰に致しては単面倒 とい心律、父を病死の間に致して となり、昆兪の奴職も要心証する 「ウム、単怯なは代官果原ちゃ! こ、それより何と致したか?」 いよく、栗原の新に斬り込む

み込むまでタップリ往ぐ事 み聞いた水がよく十分上にし出やつたがよい、なるべく汲

橋、そして一盟間は日臨においておく事が欠事です。持ち縁つたら、砂だけで植まる。大元のものは砂だけで結

天野彩翠剛主人被)

れるから線め用総して行く事で

注意は?

過信されてる

お三星腐の栄養

のに申し上げたき 「知まう」お願ひでこざる

ゼル 化學工学會計 日本學術部より 町昼文獻は大阪市東區瓦知三和ピル場西バー

肝本國代班這受賣完核式會出責田長兵衛島資料 約 店 東京市 小西蒙。島 居。三 兵 血量肚に 瞳 フィチン

題が加へる。粒狀フィチン

効力

化粧をなほ 引立たせる工夫です ع 色ほどんな服にも自が新鮮味を表 立量に作らせるなり御自分で作る ngい曲線炎の様主は、このでう へはこのやらな帰い感じのカラー と 質い 圏の 強つた、 口の大きめな たお餌に似合ひます。 避けなければなりません は細面で、目光の判然した即智 でよろしいでせら、さて、この の力を弱めることになりますか 附けますと、顔の感じを動めて 型の如き平面的なお聞には一屋なお聞に似合ひます。鬼闘や玉 まり頬の肉が締まって、目光の 生他は網他の服の場合は現珀 \$ 峻的凱の人きい人、女性的ではあるが比

なりません

て御覧なさい

熟湯に入れて賦く挑暰させてから出来るなら買つて来た豆腐を一麽 ます、特に冷奴には注意肝製で、

既る途中、信田の版纂と申す所ま

義終つてのち、

夜に入って気服の許を許していってのち、極を馳走にあづか

先方に出向きました。然るに、 した故、父は、その招番に励じて 車撃兵法の講議を求めてまるりま 一只今も申す如く察眠の許より。

斬込む助力

伯

の者があらはれ卑怯にも、父を欺

対にいたしましてござります

でまるりますと、不然に、五六人

帝し用ひるがようしい

み、軍學の離襲に事寄せて、所く

取計らひしことを、気服の家来

めに伴の無道を怒らされたとを憎

「是は代官家原興左衛門が父のた

ウム?

ひどんなにあなたのお顔をひきた

一などお選び下さい、南脇に附けた。首の長い人はこのやらにしまつた。

い実顔の人に似合ふなです、特に

(16) 戦合 審漫案新生活 類 (キマノイテンタ)

以上は前の線と、歴景とを極健順 いが手なお顔には、カラーもこの に守つた解説法でありますが、 小さく見えて効果的でございます 調和扱します。 やらにデコレーションしたものが は既心誠しません そしてお餌が避分

勿縁駆とマッチする色を選ばれば して、それは姿所らしいものです 識と全然反對の情成で副自身の簡 この緒の様な變化のある型を附け に関係がおありなら此の理 美しいお顔を強調

内下部本願養園は會り80日城京 **富温詩日一人婦** 境市域京でま時四後年らか時九前年日七十二會機を城人の塚延太師 ま集散を連入縮がたしまき期を「會習講母一人婦」で創會養修の可 (り支集のそは試験) たじで合**食なか**平版でつ

手術した 上病院

では手術さず何かの質異で高 と日歌はどれ程かくりますか と日歌はどれ程かくりますか です、手術 的が上手に出來に際せずに全治 潮戸病院長

れば十日間にて全治する、手術

のものかと思ふ、新聞の暦告に 利金は病院により異るも三四個は

その観侃を把つて、門前にからる どうしたことか、交兵衛は、刀

ることと心得まずる何卒今日より 是1個へに高良明神の御利能によ 間らず御主君にお目にかくるとは

らぬと、テーブルにひちるつかの

ー◇◇◇ 法作の食^洋

品、魚の情は口から一度スプーン 型るべきで、切り置くことは下

盤の音を立てぬい

た明人のいとがある。云をなるな 代官屋敷の門前に佇ん

夜中ながら、是非とも代官栗原と と、彼れ鐘の如き聲を出して、に申し上げたき一態あり……』

絵内を誇らてあた。 門番が起てき 『何事であるか。お願ひの脳があ

迎されるやらになります、豆腐は食物もさつばりした冷奴などが歌

「きうざりした合せなどが駆」に出来ない事で、特に観覚躍りれから易さが別はると共に、一つてのみ生きようなんで事は經

冷奴黨がつかり

度に建感しないとひどい目に覆ひ一ませう

特に夏は腐敗が早いので新鮮

権物性蛋白質の中では最も愛春便大売蛋白質です。大豆の蛋白質は

この敬養分の中で問題になるの

個らず出てまるつた。 お代官に取 一つては一大事のこと
おや!是非と 『関類では間に合はん故、後中』

何志は、既に相果てたるも、今日朝

一是と申すも、強きせぬ縁がや、観

云つた。又兵衛か

さならん?一本肌の許へ斬込むなら

經衰弱 治療劑

『健ならしむ。『信仰には、「のでは、「のでは、「のでは、これでは、「のでは、これでは、「のでは、これでは、「のでは、これでは、「のでは、これでは、「のでは、これでは、「のでは、これでは、「のでは、これでは、 **剛として世界的に賞用せらる。(錠劑・粉末)の第一線に立つべき健康の要素を人體に賦與す**

◆ 體内細胞の新陳代謝機能を高め 體力勢力 ◇ 神經疫場・ヒステリー・健居認其他郷で |建顕健體に著効あり。| |病後恢復期・小児の設質増進・受験期の 野の進行を抑制す。 結核圏名の初期に異ふれば 衰弱を 防ぎ飼 PO 男性ホルモ





京 城 興 行 會

京

本 目

電京

城

金

銀

城

德

電話本局長二三五

大八七

京城府南大門通

京城府明治町一ノ五九

合画苛脂チ各 ツ種

旭型品板ンン

高京國日丸京楠 麗城產本 動 自自自 動動動 動車車車 會

入輸直米歐

嶌 装貨力帯レ金時

 \mathbb{H} 話 本 本 1 五五 目

花

電話 本局五七京城本町二丁目 月

理 京

料

電話本局八二五番京城府旭町一丁目 和 事

į, į

電話本局五四一七京城蓬萊町一丁目

74 ES 140

No. S 7

十神 郎秘

坂井耳鼻咽喉科醫院

★未經驗者は懇切に指導致します

御定体治のほかに総行手監督與を支給致します。 追顧金、思治の制度もあります。 男女學匠を聞ひませんの 競次前でいくらでも昇進の途があります。 現在保住居の土地でいくらでも活動が出来ます。常原省は経営者を解提出でさい。(但し保証人を要す)

陰會社に御入社を御薦め致します

再保險界で成功を芯さす方は最大最優の我が第一番兵保

支

一徵兵保險 徵兵保險

京城 株式會

支

店 社

社 店

西三丁目

第 第

歷史深意路號 創業四十年の

久しぶりに見る日本の女… ※※HR 佐藤銀子 長篇小説 よ婦 八 羅 正 出 て よ (まるま) 嶋中雄作 長篇小説 よ女 性 月 評 (論)端標*) 山川嶺菜 折 連 載りる

豊富なる

保険約欵を完成す

寛大無比の

利益配當を附す

■無月經の危險 東京は、經濟縣 東京は、經濟縣 東京の原義 東京の原義の原義 東京の原義 東京の原義の 東京の原義の 東京の原義の 東京の原義の 東京の原義 東京のの原義 東京のの原義 東京のの原義 東京のの原義 東京のの原義 東京の原義 東京のの原義 東京のの原義 東京のの原義 東京のの原義 東京のの原義 東京のの原を 東京のの原義 東京のの原義 東京のの原を 東京のの原義のの原義 東京のの原義 東京のの原を 東京のの原義 東京のの原を 東京の

ρū

田町《土居:岡田順子 國雜記:南池 寛

若き女性へ

▼生活力なき夫と離婚し他に嫁すべき

意干

ħ.

百

萬

(I)

島

O涙の誓

億

參

萬

Q



億約

王座の姿 最大最優なる

五契

H. 16

T

萬

圓

百六十共刊夕朝 **子儿 第月** 或者 角兒 人行政教育學 介之三川小 人 超 申 用丁一署平太原媒際 計報目域來 此傳發合 所行政

国銀幕の魅力ミリアム・ボスキンス・電画では 医生産のようこび……内帳・副素の助報告記 を対すりムピック 現際が選手の意源を納り報告記 を対すりムピック 現際が選手の意源を納り報告記 を変われるよう。

っさまよる修道尼

世界で に対し、人生の問題につ を関い、人生の問題につ を対し、兄とし

彦

流れが洞行から 一世田 大五郎の大河県を現れた、

ヨロヤマ小粒岳

字架を護

L

は政學會ヲ廃止スの整理的地方は政學會ヲ廃止スル西整理的地方とは政學會ヲ廃止スル西整理的地方に政學會ヲ原止ス

商業登記公告 **呆城地方法院**

我社の保険

育 兵

結

婚

保

178

險

国旅后のこ女(現場外の中

妖女マタ・ハリの抗牧(か如何と解析、このこののませかる生命を自身 選集

馬れる同と鬼(襲

□夏場所

版子に語る母の讀本料の野生

型さんの表面一文) 光石

全結婚問題 第1111 片 岡 鐵 兵

斯界は絶讃す

多地 諏訪根目子 ★日章旗·祈·《·懿 一夏にある女の危機を護る命

夏にある危険の諸社意。若い婦人は勿論。父兄必識の書。夏の盛り場に接置する不良少年少女の懐むべき手口その他 から一お定の事件一年家らいても

編集)杉崮 平助

女性も現べ聰明に

□多産の個み (雑) 福島貞子

版出書圖育教 **由五七二○一京报・洞観魔城庁**

鯔原州支廳

倒青春の問題 郷別 柳原 燁子 国際ならの母の母の一般業婦人の問題

仞 日發 飯倉だより

崎 藤 村 さふきささ:ン ユ メ 松 小 村 北・ダーソーンレブ 二 完 枝 邦・ん て ろ こ と コヤツ部阿・ラリハサルサ ヨ キ 川 美・豆 つ み 雨時川谷長・玉 自 校學女 のアンクル

子の貞操・学野千代 上:松本泰夫基 如徳に進展するか。思ひ出、時間借り、一端子 に加ける懐疑と機構の思っての生活、柘種への思う

の日記・林芙美子 生の様々の変化の技術、彼女の感野に

記:岸田園土

嬢さん·吉屋学 麟武

例性の問題

/成完の美肌素な朗明・點發出の粧化情表的代近

店商平韓属平●京東●舗本料粧化トーレ

の總督に隋件

野

女護ケ島物語

る淵

集闘部落の状況を見ると則記の通 り水が地下水となつて海岸附近で

よつて人口の自然増加率は人口干

飲料水を求めて、數々の美談!

早くも英米兩國間に

めて居るが、ニューヨークタイム。シントン特能によればスタンドレ

政府書局は異常なる馴心を示して一左の通りである ゐるが、ユニパーサル通信他のワ

殿自治常理實施をフ他による本一ある、簡任事務管環境は京城府の

自含して主力艦陣谷の最化を第一ケ年計畫)を要選すると際へられ | 変数の主力艦乗還の決意を問めつ

移民計畫は



大西洋横断飛行で関かれる萬国

荷物テ倍ツンデモカハ半分

馬車、荷車用 ビーエス・ゴム車

明年パリに於い

云小記述がフラ

カタロケ進量

大阪市混浊區穆川町一丁目 李寶元 明 輪 商 會

本月末迄に提示

を持つので陸軍では状態階級を 2000年年十一年の大石を作年十年に持つので陸軍では状態階級。 八石、九年彦来「四四・〇石、仮衆経・八石、九年彦来」四四・〇石、東京京語」今後の経軍登奏が大「申込に仮老不足のため」戦を登 節石となり大中萬石を突破した 月一日以縁の薬剤は六十一萬二

はりとなって居たが、右転渡 一年に関する法則局の割壊が開 一年に関する法則局の割壊が開 一年に関する法則局の割壊が開 したというなが更に地方長官割壊の質疑 をつけ、これが更に地方長官割壊の質疑 をつけ、これが更に地方長官割壊の質疑 にのする。

野歌に学士を人許可誠實施の商 別よりとなって居たが、右獣遊 のではなりとなって居たが、右獣遊

宇垣總督の計畫は敬服に堪つぬ

ためる鹿野千住製絨所長語る

へ移民制限の

勝時、平時を間はず航空省との間 が、三司令部は

澤田大使よりの報告

する確定である

町一時から折相 的 (東京派語) 2000年到新沪全

ヤマター号自動三輪車

局別事務官 品山口 忠助 地拉特洛區

上午教館

【東京武品】

羽尾卵太郎 京 東

工作機械及工具

欧米不足地方には

展相が地方長官に監督方注意

いありとの報道は日本を初め列帰

知事部長級を中心に

局長級 □ □ 一名勇退

夕刊後の市况

日本学四部氏一周

探遊の為め十八日 知殺赴任 対験長 十八日午

呈進報商

倉橋政次商店

大阪市南区内安堂寺町三目

三面八 不 變 經

廿一日を選んだ珈虫は一九一 間に持ち上つて 齊にニューコ よれば顕改参加

るか何うかはまだ解らないがる 7.行鹿事には是非 0.日だつたからで 1で宝月廿一日こ が大佐が大西洋 てパリに銀着し なれば贈らく **加行班等赞成者**





市福福 哈 高

関連革を購べく順 全を照することへ においては健果の ででできる。 置される関定で

製



店商郎太治井澤 二島小阪西阪大 サンニカールが取

山麓にまで擴大され、これが登山 館の事業も、北アルプスより新次

直動では帰使フイルムの心は、焼 して増殖を計り、調真部を複合に 付、代送の業務を明始する単にな

かくして世界に監察

製器、馴像の如何によつて適・不

主版が社會政治に取りからつた

この夏から日本ア

社說 ラブア運動

戀愛結婚はまだ

純教育的立場 から見る

校長、理事態の選からあがつてゐ

一線に立つたスノーデン教授

スでは全國醫療院化連動を起すこと。 地方面白くないとあつて今度ケチスでは全國醫療院の情景教諭上にあって今度ケチスでは、

第八回 株 堤

第九回

|第三回||假名手本思臣默··椿說弓張月||第三回||竹下取物||語:落)||窪||物||語

隂

隨

ける制限 ける制限 に 大き観地區に た

庚、防火地區に於

火構造とすること

ゲルマン的

ヴィタミンD石鹼

全國各書店に在り

萬葉集研 古事 配 研

究前

生日すべき作品の 新の「解・概・法」 一等 種 医 雑 感

社新藤商店

平林 治德

所 東京牛込排方町三七 文堂

學の神髓を究明するもの学院は學界動向。指示釋と清新なる鑑賞 部。

全國書店に在り 火切六月廿二日

配本 古事記· 萬葉集

社文初刷已に賣盡して更に大増刷 南外注目の焦點となり各方面より **第二次豫約募集刊行の舉を發表す**

御入會は只今直ぐに

資裡に締切迫る

ありますこのカードと引機に近本致します)

見を毎回配本の附録さして添附 豫約應募者に限り月刊雑誌「双解

に致しました。

「毎回配本に連抹耐米の

る國民文學の家庭圖書館即ける國民文學の民衆化と登場と世界と發揚と中華と登場

校大 は は は は は は な タ タ タ ア 、 ア

のみを残し十八日高協工とは大任を果し根

忠北道で

懶退治

事務講習會

一番の素質向上改善をはかるため 立つて林野の取締保護の任にあ「満辨」思北道では唯方の第一線

防営の話できないてみる以下本府吉田郡

るが、前年前月と比べると「高」 **間月に比し九分三回域となつてゐ** 一渡脳は六十九萬五千八百十九回で 【大師】松製支局五月分の煤草製

自由市場の機能減殺され

八悲鳴

大邱の業者大痛手

側は全く大打撃を受け、積極的に

下四魏 命外

馬山重砲聯隊

職業紹介所別近に大庭園記り報園 時は大混乱を呈したが約二分間で 具御よ権き上げる物凄さで、 トタン別根を吹き飛ばし紙内の

釜山第八小校

元を代表して十六日午後二時府

至り、一方嬰糸質砒は製糸筋管の際な形田は至く不可能説されるに

朗らかな繭景氣 固城郡も共販開始 農家の經濟大潤ひ

7、既田父兄領兵,爲原殿顫戯は「舒で耿陽原悲高は八百五十石、昨」は十五日から向ふ十五日間の慶走搬搬と校地のຶ郷のため上移所「圍掘」那内の春璽旅経は隴る良」〈〈〈の題である。なほ都些領で 年の實収高七百七十石に比して一で例年の通り春画共高版質を開始

部門を要す」との係項と内地移出 でれてあた大郎の自由市場は出船」となく織って値でも沢腹を大変がより駅にか延期かその既行を注目「値を張り込むできで買途り流は飛出に、所は至く大打骸を受け、散体的に「大幅」京城の画自由市場路は「側は至く大打骸を受け、散体的に を紹可せぬ方針とに依つて関年の

■他間人は『近外撤田には知事の 後一ヶ年配数に決定、磁許された。まで採出した生産活動としてする サールの担基動像之の他の影響で向。ないという財産で、地方から大邱 のでは、「は、「は、「は、」という財産で、地方から大邱

七日午後一時二十分から歌

関に解内十大目の影響れは三個 中大人線であるからこれに解理を 像 中大人線であるからこれに解理を 像 出すほどの似情さもなく、自由 出すほどの似情さもなく、自由 はとしての機能は非常に譲殺 を 行、一般所民、各小學校、中學校 [馬山] 此報、剛夫職條界孤號

女學校生徒約二千人は中央グラウ

仁萬歳を三階、整丙にて少世同三

屋所のため道殿来道内各地で衛生 は部内全部の學校にこの制度を取

衛生講話と映畵

と心の融合だ

農家更生指導員講習會で

伊達知事懇々と道を說く

地に厭鄙しその地域は年々擴大 湯川 政党が近時京議道を記 **豚疫豫防注射** 同にあるので思北度衛生書局

首尾よく完成

今後水の脅威はうけぬ

大任の築造工塲引揚げ

の來聞を促し課話費を午後八時か

災害疾部から技術員を派遣の苦

既日韓が大明をも訪れる、時間は

【大郎】ける十九月級界得望の皆一しかしてアマチュア軽調者に異常。計上し母級をして各都市の産業及

元敬献の熱心な指導で同校を持たれてゐるが、女高哲

ら普通型校々既で映画館を配し午

ピジョン萬歳

日まで状川郡伊宗面〜廿五日から七月一四州面〜廿二日から七月一四州面〜廿二日から七月一四州面〜廿五日から七月一四州面〜廿五日から北日までも

大邱の煙草

賣行き 旺盛

大邱は〇・六四の食分

初虧後二時四分

アマチュア手具脛ひく

緊急隊にまで及ぼすことは出來な

め本年度は漢原液の顕像上一

生徒が同教師の計員作の望遠鏡を

世紀の数定で南部各地の原源。 人會、高等女學校創造費、金田 地に 地に 一選問の数定で南部各地の原源。 人會、高等女學校創造費、金田 から、一般ので、企果神社、東西兩佛

着手の見込みである。なほ第一期工事は本秋 馬山總代會

釜山の河豚自殺

哀れな日稼ぎ人夫

生活難からの厭世 の均收とに依るが、來年度から度の増額約子片に對する二千個は起饋と鄭校贊一片當り二回程 山町總代館設置につき、南川服第 所属上で各町々總代を出現し新馬 【馬山 總代質的委員會では來

キマ特作品、井上正大、水谷八重 を掘って仁川の幌齢ッアンに贈る許を収したが、近日氫酸に新興キ 蟷螂を本社仁川支属が多大の機体 要耐飛動安の副年順勝爾を配し好」関のよさは首を使たないところで【日刊】本地に川支閣では昨年末。になった、正夫、八重子の大尉の

獨生語を意味し消除を食つて整情 【差出] 河豚中が父一つ……府内| 増収と程模型の増加とに依つて八架級へ増加)に依る授業料の施行の必扱増加(現在四路級を

鎭海高女新築 近く工事人札

慶北水試船

▲一等 二個八十獎▲ 夕で約一度個を投じ無電 (一キロ 財政は既に設計も成り起ば設力指三個三十六獎▲一等 蝦栗下開の日本漁鍋害社のドツ 大師」型北水産は監解別林丸は 設置中のところこの程完一令を飲つて、近く諸自入札に助す [馬山] 凱沙西等女學校《舍新聚

洋漁塩の副金、激脈脂の製助、漁 石の安全、漁業の指導、監督、遠 して機助コンクリート二階和数 地七十五日標がに第一組工事と 地七十五日標がに第一組工事と して機助コンクリート二階和数 取、来る廿四、五日組までには軸 ることになった

固城公普校の

6個田校長の糾企と共に整督生産 長を往訪、牧文の伴はない畜牛、 「開城」公立で通過校では昨年四一徹底委員六名を銀げ十一日地田校 再認識で圓満鳧 推到一部の職止要求をなした。他

撤廢を叫ぶ父兄

「「現場」 選挙 悪悪では 二國房籍核 受けてあるが、これに做つて今度、竣すしも利益を得るための教験で、製牛子! ムの翻点さから一歩も(角片) 新すった いき 奥 愛敬心を顧養し各方面から好評を 田校長は懇愛生養組合なるものは、東京大學リーグの翻書明治大學 めて相互に収容すべき脳を研究すしはこの一脈に集社され京場方面 も近けぬところである、耐酸りの 東京大學リーゲの朝着明治大學

成陽蓮組洋服康賈

【釜山」 脱脚遊響組合では巡西工 で難の長手通 電車の複線

はないと組合歴旨を説明納得せし

夜店の撤廢に困り 釜山の關係者折衝

歌歌良問題は唯元民一部の反射画 | 地版が歌景と撃山書の高雄をよ、 「拳山」 断歌、長手通りの電心紙 | 瓦電の佐久間常務、管支配人、食

駆に 十七日午前十時から 妖闘で |代ほか祈願は土器経典、上野内跡 | 楓付けが出来了何れも大多世を敷が厭傲となり行懺みとなつたが |金珍宏主任、地石側から今井町鶴 | 舞くとも卅日昭念に取られば稗 要適期刈採りを急いでゐるが、

さでも明大の健棒を拜見

仁川のフアン血を沸かす

に出資的で削強力をしてみるがキッ けかる部で産業が動態で取扱って が依然として被線質地の筋となり上出資品店、龍菜葉、和信、原介、なり申込額には自動提供の便宜も たが名動となってみる夜店の旅駅 祭はマエダヤ文具店、前田晃派店、組職形織の夏服地を費出すことと 者が館合、配々思見の交換を行つ

列列

は客究の餘地ありと見られてゐる 密陽の田植

田特務師長の送別會を料べつた上村少佐、愛甲大の一个回守備隊から愛轄す

五日午後一時から開催 【**永**同】 學校組合總費は去る十 は今回愈よ鮮任し、後任なは「馬山」銀神青年圏長手塚双平

施い昨今郡内五ヶ町の水利組合は

長間の全断各地に早期の影响の

順調に進

仁川球界に贈る超豪華版

招聘大野球戰

十九日午後四時半一桃山新珠塲にて

社會會

めてをり各地の歴民から要望され

1 [原当] 歌秀教の高版式は十五日 1 年前十一時半から歌秀教の高版式は十五日 1 年前十一時半から歌秀教術教術教育書 1 京教育書一百座名田庭、郷天に 1 九九元の監督局部部部また山 1 九元年最近、古宮が香港 2 下の最前が、 2 下の最前が、

衣権 力 人

力化な産業

7. 2 七軍快勝

戦午後六時三十 ・小杉(球)丸 ・小杉(球)丸 ・小杉(球)丸

東さ比較服用し白扇の特徴を有難さ比較服用し白扇の特徴を有ります。 が大力を表す。 が大力を表す。 が大力を表しているのが新数 が大力を表す。 が大力を表しているのをみるも之

き終來に求めるの悲選には之を閃光的に治療の全 然たるを得ないのであり 像者になるも瞬間の性的

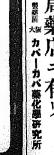
油

名畵、大尉の娘、上映 本社仁川支局開催

大勝

四、木橋二、保町前日置すぐ海内の総合セメルチ洗定門、木橋二、保町前日置すぐ海内の総合サインの機能を入る上前之スル特徴・名ス、木側へ並次・不信化性のアセル人レッ接シー機能が行った。 【適應症】 #毒性時狀加谷兒

局藥店ニ有リ カバーカバ薬化墨研究所



一川庭珠 一様大會 一様大會 での・Bを含むに ででする。「本のの山 中で成する。「本のの山 中で成する。「本のの山 中で成する。「本のの山 中で成する。「本のの山 中で成する。「本のい」

村 刺 權 腹 刺の

一原因であるが故に、食器、水傷、時候あたり萬の人命を奪ふのみならず、同時頭疫院競の第 **飛行え、帝之腹、悠宣等に起因する下痢。腹痛 皆カタル、膂カタルの治療には、筋質な前に効**

はる配合により急性療性の場質疾患に奏効落し か此上なく安心である。ヘルプは高度郷の精妙を用ひるよりも、定許ある最良泰ヘルプの服用 なき被殺倒や、理論のみ新帝な一時的地行撃

迅速に下痢腹痛を消退し、消化と榮養機能

曖成、十五日落成式暴行

ペン矢のおり具合 インキの音流 選 1 9 週 9 **郷然たる顕和原を 平 2.00** t

Portor Control

戦州都下の宝南、西湖、岐谷、 取異] 成果水利組合の地區を除一解消した

退制の六面の天水番子敷百

畠中主任に倒ひを立てる

してゐるためもあるがこゝ數 華扁期に比し一捌二、三分增 在の給水人口は一萬八千人で

く氣の毒だ

天水畓乾上る

水喧嘩の絶間なく

咸興署でも大弱り

『水を産煙なくされ、ひどい水肌

|阪奥3||元山の水道は十人時間の

實地を視て保坂理事長ら大喜び

四次式館は(資本金百英国)の設立

岸課長慶源視察

十二月初旬放送を開始

地その他につき次の如く認る 即夜起の列車で京城に向つたが敷 と提後的打合せを遂げた、今後一 |学師)と狭定、十七日期田府尹 月以内に沿工する機定で兩氏は

く潮 延崎がの中に膨れつのは「長板元林兵衛、所金夏涛、主谷権」は工事人札に附したい総向である会は延雄地百八十年でこれが「教僧をして別原章王寿長行「龍曹」是功に向して手手に置し、そ月日本 特使として開成曾長林良作、副曾 京城に向ひ十九日路任、今月中に 【威興】咸中線促進運動の第一次 促進運動 期成會長ら 【威異】和田府松陽保主任技手は 院的女子の他重要問題に関しても

咸興公會堂

建設を急ぐ

元山では七割一分かける

素人観測の注意

水の心配ご無用 元山の水飢饉にひきかへ

有難い咸興の水道

燃松安圖兩縣境

自 それにしても元山の水銀幡に全 脚を施・用する地 方では極 付後適 た直立米を観視した。この分だ。の方法は趣、何に必ず一度落水し と同意には四千立万米をで大丈夫だ。 松地を行った上龍付けるもので金 からことは、八年は心配ない。 松地を行った上龍付けるもので金 からことは、八年は心配ない。 松地を行った上龍付けるもので金 からことは、八年は心配ない。 と一段密り木郎一チゲを施用半郷 だった思ふ、しかし歳興の上 上頭に淡く臓水した後島點を掛け たがらことは、八年は心配ない。 と からことは、八年は心配ない。 と からことは、八年は心配ない。 と からことは、八年は心配ない。 と からことは、八年は心配ない。 と からことは、 大年は一般である。 日来の暑熱で一旦三千八百立来 の 一日三千八百立来 の 一日三千八百立来 の 一日三千八百立来 の 一日三千八百立来 の 一日三千八百立来 の 一日三十八百立来 の 一日三十八日立来 の 一日三十八日 の 一日三十八日 の 一日三十八日 の 一日三十八日 の 一日三十八日 の 一日三十八日 の 一日 随用せしめることになってゐる 群飯石灰を反當、三十乃至五十貫

惠山の質業家今野氏の十ヶ年計畫

本府に國庫の補助を申請

後衛皇その他一作物の新世界、大

本夫殺し未遂

ちかく公判

出並は「子六百七十mで加華開期」自附から振烈造路まで三十七里の「から選手六十億名出場、壁館であ」も直もに周出るやう一厩の寂寞を「の多出牛幌屋所に発ける生中多一概安顧雨景度の駅地周振のため長、餐旅港、地方有恵及び碧碗資金館、可を部て後工事に着手し、竣工後での多出牛幌屋所に発ける生中多一概安離の景度の駅地周振のため長、餐旅港、地方有恵及び碧碗資金館、可を部て後工事に着手し、竣工後で多出牛幌屋所に発ける生中多一般の彩彩を 移出增加 は數年的から添洲明拓節監教的學」ため警察器の武場で奉納武道大質 【悪山翻】邑西寶業家今野龍一氏 | に行はれた、常日は折思く耐天の | ぬやう機重取締ることになり、今

てゐるが道路局ではをこれが跡地一繁茂期に入って小部隊の題戦が監 十五分の一郎も六千億町歩に達し 【春川】道内の苗代は番總面積の 匪賊潜入す

莫大な遺産ゆゑ

大いに鬱慮し、一方、威則器でもば大威収を売れまいと那質局では

戦略の仲裁に閉口してゐる

城津の

建築ご難

便法を用ひ やつど解消

乾き上り、何れも怒雨の到来を待 町歩は連目の日照りでカラーへに

常してゐるがこと十日間も降らね

親戚や知友が仲に入つて

が歌聞されるらしく先起来講称記 来名時における所求射戦のため下 を報告三名来述、貧公熟北側の 班、香業、連喇、門野の開館者由 を他を費地留合して問題げたが近 坂り来る七月三日報徳、脚倉の二 会地を費地留合して問題げたが近 坂り来る七月三日報徳、脚倉の二 を加めて近貨収に者手し、本材 定。た住徒来線路の水鍋に對して 着水明和に要薬に者手するものと は高粒のみこれが原本に置つてる たか今年からは高様定編員人中の たが今年からは高様定編員人中の 方言に防水組合を設ける主来品度 ないなり、

結末期間に産薬に貴手するものと

が設置されるらしく先版來國際院 維苦! 仄削するところによれば

(6) 沿線空际線利用價值の研 (12) 非这事項の研究 (6) 投资银行规模的研究,结的研究(6) 超级定联線利用價值的研究。 编列设工的建筑方 (6) 沿線空际線利用價值的研 (12) 非这事項の研究

府廳悠々勝つ 郵便軍の健闘空し

急速に質現か

春川の建築熱

んに即内如一、二級に流入して西」で大きるが内地の五十銭総覧に関しの歓迎響に驚み十六日午期中時年(常山線)原列は労産の総銭の第一名。 量するいのに同じの一まます。時来歌師夜三宝定院に於ける官民 「学山橋」に互は部組の戦略が盛しる。脱りがいのは帰属の中越戦略、唐校島が近いない。 「学山橋」に互は部組の戦略が盛しる。脱りがいのは帰属の中越戦略、田攻聯「行す七名は千五日年後」「たいけが」。「続近水散記載による水鉄副鉱版本んにいけが、

運動場で安選氏主義の下に避価局 野駅 700001100 l 運動量で安置民主要の下に郵便局三日は十六日午後四時半から公説 計、好守理論の府監軍には<u>強石の</u>なほ十九日は午後四時半から所顧

【開版】全開城實業野学大會の第

館を今年度から道主催に收め第一館を今年度から道主催でやってゐた中堅郡年齢熱 【春川】江殿道では従來劇泉明德 道主催に改む

| 事面もに周出るやう一般の注意を「【威勢】:水源好に面部城里李字一十九歳以上の男子和六十名である 角消防ポポーム 製・水・ 製・ボース 品服プス

京城 出張所 京城 出張 所 京城附降大門連三丁月

修された部下大名は即日整新した 長は主脳金貨南の六年(未決通算 五百四十日)で二年六月以上を言 一般決合権しを受けたが他期の最 医長榮轉 縣長田中少佐は田中守備 [泰山銀]守備

を決局し四月廿七日夕食に背体的し合せて本天尹を談殺の上離落ち

#肥增產打合會

北鮮の焼酎統制

資本金百萬圓の共販會社

零申所 時加料入 大元

あす創立總會開 一切めの時刻、下は位置の時刻を示

(返達) 北鮮の傑制製造院教を統一多年遺標を初め多くの公職にあって、業情不常の復野を避け、併 邦楽師祭かられて護藤を解化し、業情不常の復野を避け、併 邦楽師祭かられて護藤を解化し、建して、東京の高して成別北楽都を 十三日は現業會主催で送別変を催むって一起とする北鮮郊野共同版 し、十五日清韓に出載したによる北非郊野共同版 し、十五日清韓に出載した 一成與 一時五十五分 一四時廿四分に新浦 一時五十五分 一四時廿四分 長祖 一時五十二分 一四時廿四分 一時五十二分 一四時廿四分 長祖 一時五十二分

全鮮庭球選手權

六月二十一日

一組 金一圓(豊食を供す) 六月十八日まで本社元山支局

元山鐡道コート

機船巾着組

参申所時加 加料込

一組 金一圓(豊食を供す) 六月廿日まで本社清津支局 満鐡北鮮管理局構内コート

声海道廳焼大り

豫算を増額して宏壯を誇る

と魅力の 代化粧料

那務所関制製用の試合についで同一

當局の復興策進捗

時から優勝戦を行ふ

▲廿五日閲覧決勝

金一南一味

愈よけふ見られる

目食であつて我が國では北海道で | には北海道か北湖か父はシベリア | それから次部に少くなつて午後四 | 運搬所の話 | 今回の日金は被底 | を待破してある。蛇鹿日金を見る | けて太陽の七響二分が月に尋れる 【元旦】今十九日の日後について|諏路城を北海道に持込んで此|經|勝初め午後三時|三・九分散も勝 を可決、なほ副程合長に阪治浦氏 時間四至明紀、安華祖台長外 五日午後一時から組合事務所に脳 年度豫算(追加更正) 年度豫算(追加更正)

敵要来その他の部外層から遊々뾊。では午後一勝五十五分に右欄から」の時刻を列記されば、但し上は断「晦影」のれるので我が側の天文學書け勿。地方でも部分度け見られる。元中「にかべる。次に本選合地の極大艦」即、井 約二分足らず、この皆胜日食が見」等に行かねばならないがその他の「時一四・五分に元のまん鬼い太陽」 粉散調停委員に辟邪鬼、徳弘忠

一助、井川駒と助の三氏を保護し五

るが新家屋は臨版コンクリート弾 道質計概整網係で設計を含いであ 土地収良、土木麻郷の郷金は目下

押といる窓社なるもので、工事以 ものである。なほ起工は九月初ル 六日風調質入札に附丁野と見られ場け跡の地均し工事は十 も初め八萬回記當が十一萬国程度 1増頭し竣工すれば一類彩を放つ

江原道中堅

佐世保、橫須賀、鄭朝 東京、編編、名古屋、吳、 東京、編編、名古屋、吳、

凡ゆる場合を豫想

緑路死守を期す

積極、應急の兩對策を樹てゝ

平鐵で防水策評定

が、今回歌語により成興特段所に榮馨 に既し報恵分童、消防戦、嬰校子 に既し報恵分童、消防戦、嬰校子

| (1) 注意単項の研究 | (1) 注意単位的 | (1) 注意 | (1 咸興の市民

チフス猖獗 一時に五名發生 當局は防疫に大重

| 「経南] 成北鏡域郡の谁即増進打 | と「何詞 | 〇七穀炭ヴァンの四名は | 都の観を聴いた今年は例年に出して護南] 成北鏡域郡の谁即増進打 | と「何詞 | 〇七穀炭ヴァンの四名は | 都の観を聴いた今年は例年に出し 一定、さらに府内富貴町五山本富二」は蔓延を恐れ際はに張めてるる 「清津」顕帝面山郷祠二四漁夫命「即(こ)は磨チブスと終定され、

差を強人、我就質に配めたが見ば

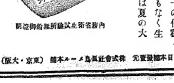
六月廿一日午前八時

清津に今度は

判决言渡し

十時間運動方法院で自田裁判長か 治安維度法選反事性は十六日午前【清津】金貨南外二十二名に係る 入場料は大人 二十銭、小人 十銭和日献典公設グラウンドで明侃、北鮮第一摩迦は来る二十、二十一







立 早曉 体 的に 2 覵 Ç Œ

調に仕上 らしくハッ 等を用ひて ます、 朗、爽健、 ホ、紅口紅も ŧ キ リ した 明 朗 夏

タンゴドーランは洋裝化粧料 す

獨特の効果をもつ唯一の化粧

料で汗に亂れる心配もなく生 陽の様に輝きます 々としてその化粧美は夏の大

男子五尺以上。

なつても…

目分で秘密に一僅かの費用で

健全發育を圖られよ

上第一の急務であるが、 の資格を完成することは、

「失意に陥り、世の中がつまらなく」くが如くてある、患者諸氏は欲めても、早晩人生の最も深刻なる。たる回復者に依り實験界の好評して成功しても、辛抱して金を溜 の効果現はれ、大いなる書りを

器は、妻を持つ資格がなく、妻 空水治器を、自分で秘密に直接生不全て、醫學上の所謂小兒樣生 高き、正獨佛事實特許未リツク眞五尺以上に伸びても、性器が發 なる簇明品として海外にまで名譽子に生れ、成人期になつて泉長 突端たる物理療法界の極めて精巧子に生れ、成人期になつて泉長 突端たる物理療法界の極めて精巧 ばれ、大いなる喜びを得 僅かの費用で健全發育

して成功しても、 辛抱して金を溜 の効果現はれ、 大ることが出來ないから、 幾ら勉強 を行ふと、 僅かのを迎へても、 和合幸福の家庭を造 〇器へ使用して、

静野的工夫構造が巧妙を構めたる | 独力は大きい。一日

新鮮なる血液が流集して、組織が 果を認められ、同時に動即的工 的神響の最大復活して機能が ツンテュング作用が被任して、

力記憶力增進 氣分快活になる

たり、人生が明るとなること てれが根本となって、職力 かせる必然歌を一小で辿り、生 腺ホルモンは、男性の特徴が 源であるから、生職の語の前

カルシューム時

産婦諸姉が『ワダカル』の 散してい

偉力を聽讃せられついあ 大数授片瀨博士の二十年 る事質と、液國カルシユ ーム學畧の泰斗、大阪艦 より、不滅の城域を築き 日の如き熱意と努力に

◇ホリツク包莖安全器(一具)金 四◇ホリツク眞空水治器(一具)金 五

送料 植内帕尼 地比比地

○ 包養里は「治療患者を明証し」整個実行と往次大量等で、代金用供資料・主義等し〇 包養里は無能がリック協議投資器で無能無識がいすに、即分で安全職勢に認認する。

(非寶品)

圖入說明書

にいるのが果べいませんではしきないのことがあり、終さまリックの配標からまリックにいるのが果べいませんのない。

狁 所

醫學博士五十餘氏實驗證明

原案ともなり、 よき母体をつくる よき母体にやどる! ムき子蜜は一

産安 連士博学医報告 上呈子器 にめたの

ダカルシユーム

覽會に於て

名譽

飲ょ人い弱の腸

れ易い狀態で保有してゐます。これらは血液・骨骼

●赤玉ボートワインは又 食前に飲めば食慾を促

一方また消化液の分泌を昂めて攝取した食物をよ

しよく身につける效果もあります

ますので、多年弱かつた胃筋も次第に根本的に強くなつて養がよくなれば、身体に備はる自然療能も従って強くなり様によつて、身体の榮養は著しくよくなります。身体の榮禄によつて、身体の榮養は著しくよくなります。身体の榮禄によって、身体の榮養は著しくよくなります。身体の榮禄によった。

要素として重要なものです

を賜はる優良葡萄酒 醫界の諸權威 五十 醫學博士より推奨状



●赤玉ボートワインは葡萄糖と果糖を豊富に保養とこれによれば、よく精力を身につけることが出來ます(赤玉れによれば、よく精力を身につけることが出來ます(赤玉れによれば、よく精力を身につけることが出來ます(赤玉れによれば、よく精力を身につけることが出來ます(赤玉れによれば、よく精力を身につけることが出來ます(赤玉れにはこれに依らず普通の砂糖をもつて加味したものも他品にはこれに依らず普通の砂糖をもつて加味したものも働品にはこれに依らず普通の砂糖をもつて加味したものも働品にはこれに依らず普通の砂糖を豊富に保養としては粗製品ですからあります。さうしたものは葡萄酒としては粗製品ですからあります。さうしたものは葡萄酒としては粗製品ですから ●赤玉ボートワインは筒 御注意下さい) 鐵・カルシウムをも消化

るあが果効な大蓍

泉

東大門署が關係者を召喚 これに不建立であったのではない 散守 せおばなられのに

重傷十三名の内一名は危篤 府内各病院で十分手當中

興安嶺の奥を極

灼熱と闘ひオロチョ

城大山岳部泉君の夏の壯鑒

七月一日頃京城出産、一路ブハト

彼等の好物を

ころ同似光所階下より観火、全段を台灣巡ばされたが、十一時十分

さて氣がムり

天氣?

京城府内遊び廻る

思書で、かつて評賞、歌語、標面られた、萬木は善殿画業の中途退 調も終つたので十七日歳頃局に波

六櫻社の火事

治安隊の正服着て

義父と通じた鬼畜女の犯罪

大門や司法係は酒相墜襲山の怪一切列中巡艇手企業が、局事事職場 四名逐に留置 東大門署で徹宵取調 後、踏切香人松菜三の四名を監察

前後七回に及んで

吾兒を墮胎

傷者の手當

|懶(点城南山小卒)肺内||疾(府民病院).

塵打が三つ

の戦務補泥等の撃事勘察のため十一被汲崩馳杖長は膨業實體、卒業生

始史科で世界在親の的足が未踏の地。

全京城の打陣封じられ

明治最初から猛撃得點

た事はファンよりも京城チーム自一・ディなインドロにはオール京城 明大軍に輝く凱歌

よになった。政治験は京都、京産

, 許特法製

| 国限技工に

名人の神技 操り三番叟 朝日座の結城操り

明大軍の日程

集 金 社員家乗組內事人 京城府黃金町二丁目 京城府黃金町二丁目

森本商會 ボボ本順一〇一七八 衛王蘇譲りたし

子先先

月 賦 月 温取の方に秘密制 日 記載 日 記取の方に秘密制

獨

全 記 迅速取扱 月頭、日班、

社界女響

防火大宣傳

湖洲政治安藤 | んだことを自供、同窓兵分縣の取 | 鬱動な受罪の職庭で本 成り、耐酸光所食量で天然色製画。最に熱能し、杉浦県長は質節に何。 に 歯 断の六響 化化酸酸光防に 鋤 「解此を長杉浦六右衛門氏脈に全社 殿下には御藤なく御 帰還 遊ばさ からアルコールに引火したものら 果して官金横領の男 【東京市語】 李士 関下には、戦下 「御殿御参拝の御道節にも踏ること 成して建腐者で最重取調べ中だが一候して神能びを言上した 双城縣の戦闘 (右)の南郷 (左)同一 型から像音を低順されたのを奇信 は単年十一月片縁配御所主人夫忠 (は単年十一月片縁配御所主人夫忠 飛器所を出所して全北の真花里で驚慢二年の刑を終へて暗域が年 の開郷の途京城に立寄った千面に 版光照明[二] [· 語明·朗科高度] 人々も自由に糠燥出来る 腕と左脚を失び、右脚一本の 辛い娑婆の風 川戦等了へ 保管を頼ま 質を催すことになった、一般同四時から同様でこれが資語 れ詐取發覺



待兼の七月號















特約代理店急募

カタロが血量



信

用 雜

抗抑酶抗抗

栗甘の田池

上衷心より御詫び申上度如斯に御座上衷心より御詫び中と上族中速倒陀言上の爲め罷出に市し上候早速倒陀言上の爲め罷出は一般關係各位に對し何とも申謬無は一般關係各位に對し何とも申認無致し其の負傷者の方々は固より御家 により多數の重輕傷者を出したる **血龍頭里線附近に於て軌道車を貨**

中山君の實話講演不遇の運命拓いた

城軌道株式會社

何いた眺の上に、オーヴアシュー

周一郎は、腰部しい一

仮の宿へやつて来て、此の叔 確か死んであた意なんだが 長は、上半島をテーブルの上に飛 間近い男で、今度の洋行について

「ときに、今後の君の問題なんだ

と、関一郎を成直に見て

な概を見てゐる中に朝になつてし

・の機を立てトエナメルの飾りの一立てれば、此方立たずの謎を地で



から直接話があり、質は、あちら

十九日番組 第一放 金曜日

同5時三〇分(東)國語禮座

同七時一分(東)朝の修養・六波同七時(今日の天氣見込

らず興味が多いことと思ふっこのあるから、各地の天流が順前に初 る事は至く劇別的のとであるので

ニュース的に懇動員す らして全国の放送局を

状況は時間の評価に能つて、北 リレーは、各地に於ける食品の時

のやうに女領別から北春道の観測。時刻を測るのに非常な使官で(な) は日底の放送としては「を出すことになってゐるが、

でないから、跋逐される癖け方の

福尚後三元 小 常後 17-10-00

男子(東)國民歌艦

行つてる調なんだが、君自身の考 「獨身だと聞いてゐたんだが?」 過で、君は確か未だ細君は 置いて選ひたいんだ。 **趣味氏一回磨二人目** 华手 先六段▼寺 勘 8

九	八	惠		£	DG!	Ξ	= L	具	Ì
		Ÿ		_	_		ŦŦ	来	
			雖	王	ŧ,		金		=
4		4						4	111
_	龍		4	桂	銀	4	4		四;
					4				五
				4	角	步			*
步	步	柱	步					المان	七日
		金	銀		金				八角電影
香			표	步		色		香	九星

玉 (12分)

講評 日本將棋聯盟會員

一部の時六二、柱で敵に持騎が少などでなかつたので鑑さましたが七

口持時間各上時間 消費時間

席上挿話

ではと思い速と考へましたが確に、なると思いもよらのませんが、攻めながら凌ぎが出来。同にす、か、20個分を顧倒すませんが、攻めながら凌ぎが出来。同にす、か、20個分を顧倒するうに思つてるました。

局長は、池野を云ふもら停年に一た。彼は、夢中で自分の迄へ取つ てかへすと、一高の景へ電話を繋 耐く半信半疑の領標で見能めてゐ になった。前時に金属で部分錠が一の象差で、鹿児島から順次北、昇になった。前時に金属で部分錠が一の象差で、鹿児島から順次北、昇 世界修正元を全国へ中継すること 同五時(旭)ニュース=女流別よ「同八時三五分(東)ピアノ湯泰=魚田(東)ピアノ湯泰= を移して、その神祕的な状況や、 長崎後長春 前 本後三元 應売品 後(F)11-00 。現に難いで脱密することにな一が放送される事になってゐる 放送羅筥では観測陣の中心 日食實況(各局リレー 日食實況中繼 十七局順次にリ 大阪後三元第 京都後 午後二時十一分から 同八時(東)ラヂオドラマ 男厨 大嶽 月にかくされる。脚も皆既の模様 つて北海道の女協別造事つて行つ 曜の温度など各局一分半づく政治 小竪校の先生・黒井 人 (その他) 一〇分(東)游演 瀬洲農 新湯後三番 前橋後三天の 段野後

東京後三天 从田俊[FOI-] 海常後子90-10 家庭の小口金融が入の高の經濟協議(六)

金澤後三型

箱井後 名古屋 後

●●家庭に於ける小日金融として どが上として利用せられてゐたが 口古米の国、無磁、蝦曲子端な れ、虹中無盛の如きは堅實な昏乱と選は今日でも荷手蹑く利用せら **うとするなど都次金融の途が弱か**

しての將來性が益々量化せられよ ●●この意味合ひから、 如何にすべきかである 脚よりも解る他る方の信用設定を

旅きの心に痛む心は 酸かなの必に痛む心は 酸かなる最みにも観る 名の演笑に配められる 違い者に乗はれし子よ 違しく過ぎ行く夢毎に ほとく過ぎ行く夢毎に

、心は致きに痛む

ボヘミアン・ガー **大阪メトロ映畵會社試寫室より**

う点器を渡し過ぎるので思い惑を考へて置いたのですが、なに質は先を利かしながら自玉の凌

ミカニル・パルフのオペラ・ボヘ のドリニティ・レーン脚場で、ボ ボヘミアンガールは英國の作曲家 れその中の敷曲は既に英國のホー ルフの三十五歳のときであった。 ベラの初頭は一八四三年ロンドン ールの映画化である。 なく自由に来る日もく、腹ひた

シルクレッドであり、ジザシーの ジブシーの生活こその水に潤さるゝ

◇初めに満洲移民重大性の重な監

男爵 大東公望

を簡単に述べ何故斯る軍大な国策

(化をのみ考べてゐたので懸つしては敵に四九香と受けられた)を寄とすべき程の長業で、同家寄とすべき程の長業で、同家さんの四八角成は同君とし、

民は確に可能であり、現に過去四

第二放送

本紙一萬號配念懸實小說二等當選

解と4刀 期田 7

同九時一〇分(東)今日の没談

民語とは 権田國境子 東珠護座 虞の 文段博士 矢吹 慶輝

午後零時五分(泉)ジャズ

シンフオニック

三味線 金子千代音

波撃・四)を変え、

れに乗つて百年後の世界へ旅行い 明 こ 明 れは不思いだ、いつの

アマチュア原川渚の正確な時間を 腺の状況などが放送されるが、文

台せる必要上、午後一時三十分、

のが親んでゐますよ、ほう、大 言、風折風報子(本調子) 八風折鳥所子腰みの着けて台湾さ

も連らじと人の情の魅り道合

は色の塊がない」といふのがありましたが。

答案の中に「千倍や五百倍でみても、パビリオ

それは嘘です。

粉白粉は、三百倍位でみても、もう粉白粉の一

答案について

ンケリンウエルス獨唱)

友田恭助·外

せんき腰足の 神經痛リウマチ

の風の仮定報が來た、何事があつ

8る村――有長の家である、と

Ŷ

世界はどうなるか 次は昔 | かな前とりそして、再び飛び去つ て行つた、お人たもの悪戦々やと 昌

世界へも行けるという不思議な場

一、田舎つくり(本編子)

て異つてゐて、眞赤や黃色の大きな塊と、白の塊

……の肌色をみると、肉眼でみた肌色と、まる

がありました。

聞くと「顯微鏡實驗の懸賞」でございました。

さうして私も五十倍で見たのですが、

けざ「姉さん粉白粉あるか」と参りましたので、

いつて、卅二円の顯微鏡をもつてゐるのですが。 六年の弟が「僕は理科は先生より出來るんだ」と

あの高られぬあまりで含まそで 代かけて、独にさいげん縁の魚、 あとでふうわりと合思がなく若は でまたの御見を釈しみに、解 またの御見(三下り) 旨ながれつきせぬ後年

> ヒフが艶ぼく、きめが細かくみえました。 ビリオは、反對に、二三度つけると、かへつて、 クリームだけの時より、荒くみへるのですが、パ どうしても生氣がなく、ヒフが、粉っぽくて、太陽の光で、鏡をみると。

た感じは、べとつと、一度で澤山つく粉自粉は、バビリオは分子が揃つてそれがみな肌色でした。

氣もちになりました。

永い間、これを肌色と思つてゐたのかと、變な

山陽道のとある山中に

ですから。

みるのに、壁に目をつけてみるやうな事になるの 粒が、レンズいつばいになつて、ちようど、壁を

らなむの草煙 へ使をカモス 口中の荒れ! の歯を純な白さに輝かします そして喫煙家ならずとも誰も 磨です 故にスモカを使へば の不進! スモカは過度の喫煙から來る 歯の無いャニがぢき取れます スモカは主として喫煙家の歯 それを防いで口腔 臭ひ! 食慾 **公寅粉白粉、十**

を與へてあります それは無 を常に正しい狀態に置きます スモカの粉末には適度の潤ひ

健五十個定りあに店集品駐化草煙

愛子の映脈を思ひ译べたが、酢酸

折れると、あの見馴れた、古

ガード下の質問が強きて、行へ

舞いので、微笑したましである。 『関の題に恰度年頃の娘があるん

考へてゐる様子だつたが、 「君も早く身を堅めたがいくね いと、歳面目な顔になつてい

散局の宝になつてゐる。ドナーを を往復してゐる紛壮や、省外の商 通動時刻を過ぎた安勝には、配下 一臓下を越して二階に上ると、建 局長の室を出ると、跳一郎は、

へ融りついて戦の雫を切つてゐる

る、宗像技師だ!』戸口に列を 関一郎の姿を見

と農村青年 満洲農業移民

飛行機で通るといふこ 途中、一人一人會ふ人僚に太郎が たいものと町の知人のもとへ双眼 領になった父親は息子の領まで見

く、末つ子の三郎は、慰核へ行く 知子の家へこのことを知らせに行 であり、兄太郎の許婚者である美

人一罐の使用量は約一ヶ月强 駄な散亂を防ぐためです

それ以上の消費は濫費です!

一一日酔にはイツモノ

リンプですよ

一部山。泰安、自通单型移域, 多 名 職 一層日出版 老部地—明知色

・ 1日の神線(昭南で山田) 田川 7 中、外・昭東を方面に最助車は 「川浦町一丁自 「川浦町一丁自 る。

価徴鏡の騒賞